

7月の天候

2020年（令和2年）7月の特徴：

○「令和2年7月豪雨」が発生

活発な梅雨前線の影響で、東・西日本を中心に各地で長期間にわたって大雨となった（「令和2年7月豪雨」）。東・西日本の月降水量はかなり多く、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側では、それぞれ7月として1946年の統計開始以来第1位の多雨となった。

○北日本太平洋側と東・西日本で日照時間はかなり少なかった

梅雨前線や東からの湿った気流の影響を受けやすかったため、月間日照時間は北日本太平洋側と東・西日本でかなり少なかった。東日本日本海側、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側では、それぞれ7月として1946年の統計開始以来第1位の寡照となった。

○気温は、西日本でかなり低く、東日本で低かった

曇りや雨の日が多く、北からの冷たい空気の影響を受ける時期もあったため、月平均気温は西日本でかなり低く、東日本で低かった。一方、太平洋高気圧に覆われて晴れた時期があった沖縄・奄美では高かった。

1 概況

太平洋高気圧は日本の南海上で強く、その縁辺を回る湿った空気が流れ込みやすかったため、活動が活発な梅雨前線が本州付近に停滞した日が多かった。特に、上旬は日本付近で偏西風の蛇行が続いて黄海付近が気圧の谷となり、梅雨前線の活動が非常に活発となって東・西日本付近に停滞し続けたため、東・西日本を中心に各地で長期間にわたって大雨となった。熊本県、鹿児島県、福岡県、佐賀県、長崎県、岐阜県、長野県では大雨特別警報が発表されるなど、7月を通して断続的に河川の氾濫や土砂災害などの甚大な被害が発生した（「令和2年7月豪雨」）。東・西日本の月降水量はかなり多く、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側の月降水量はそれぞれ平年比245%、222%、240%となり、7月として1946年の統計開始以来第1位の多雨となった。

梅雨前線や東からの湿った気流の影響を受けやすかったため、東北地方から東・西日本では曇りや雨の日が多かった。このため、月間日照時間は北日本太平洋側と東・西日本でかなり少なかった。東日本日本海側、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側の月間日照時間はそれぞれ平年比40%、41%、50%、57%となり、7月として1946年の統計開始以来第1位の寡照となった。一方、高気圧に覆われて晴れた時期もあった北日本日本海側の日照時間は平年並だった。

曇りや雨の日が多かったため日射が少なく、北からの冷たい空気の影響を受ける時期もあったため、月平均気温は西日本でかなり低く、東日本で低かった。7月として西日本でかなり低くなったのは、2003年以来17年ぶりだった。

沖縄・奄美では、暖かく湿った空気が流れ込みやすく曇りや雨の日が多かったため、月降水量は多く、月間日照時間は少なかったが、上旬後半から中旬前半や下旬を中心に太平洋高気圧に覆われて晴れた時期もあり、月平均気温は高くなった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

西日本でかなり低く、東日本で低かった。一方、沖縄・奄美で高かった。北日本では平年並だった。与那国島（沖縄県）で月平均気温の高い方からの1位の値を更新し、父島（東京都）で1位タイの値を記録した。

(2) 降水量

東・西日本でかなり多く、北日本と沖縄・奄美が多かった。高山（岐阜県）、三宅島（東京都）、牛深（熊本県）等、17地点で月降水量の多い方からの1位の値を更新した。

(3) 日照時間

北日本太平洋側と東・西日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。小名浜（福島県）、高田（新潟県）、豊岡（兵庫県）等、45地点で月間日照時間の少ない方からの1位の値を更新し、三宅島（東京都）で1位タイの値を記録した。一方、北日本日本海側では平年並だった。留萌（北海道）で月間日照時間の多い方からの1位の値を更新した。

地域平均平年差（比）と階級（2020年7月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	0.3 (○)	124 (+) 日 129 (+) 太 119 (+)	90 (○) 日 107 (○) 太 74 (-)*	北海道	0.8 (○)	64 (-) 日 67 (-) オ 78 (○) 太 54 (-)	116 (+) 日 135 (+)* オ 117 (+) 太 94 (○)
東日本	-0.7 (-)	237 (+)* 日 205 (+)* 太 245 (+)*	41 (-)* 日 40 (-)* 太 41 (-)*	東北	-0.4 (-)	201 (+)* 日 219 (+)* 太 189 (+)*	55 (-)* 日 66 (-)* 太 47 (-)*
西日本	-1.2 (-)*	232 (+)* 日 222 (+)* 太 240 (+)*	54 (-)* 日 50 (-)* 太 57 (-)*	関東甲信	-0.7 (-)	225 (+)*	39 (-)*
沖縄・奄美	0.5 (+)	152 (+)	88 (-)	北陸	-0.9 (-)	205 (+)*	40 (-)*
				東海	-0.7 (-)	273 (+)*	44 (-)*
				近畿	-0.9 (-)	248 (+)* 日 179 (+)* 太 273 (+)*	46 (-)* 日 42 (-)* 太 47 (-)*
				中国	-1.4 (-)	183 (+)* 陰 158 (+) 陽 214 (+)*	49 (-)* 陰 47 (-)* 陽 51 (-)*
				四国	-1.0 (-)	221 (+)*	59 (-)*
				九州北部	-1.4 (-)*	254 (+)*	53 (-)*
				九州南部	-0.9 (-)	229 (+)*	67 (-)*
				・奄美	本 -1.1 (-) 奄 -0.2 (○)	本 245 (+)* 奄 159 (+)	本 66 (-)* 奄 75 (-)*
				沖縄	0.8 (+)*	150 (+)	94 (-)

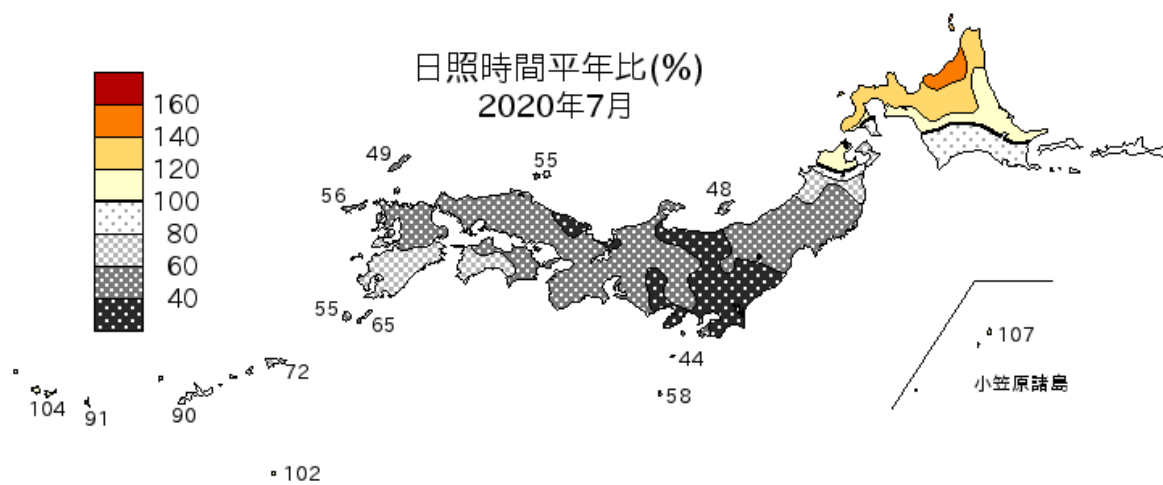
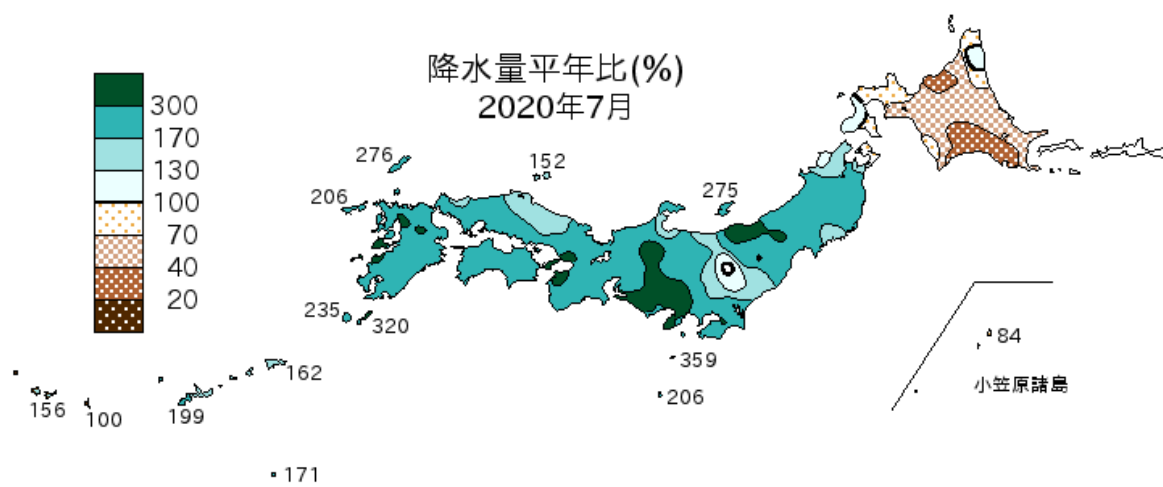
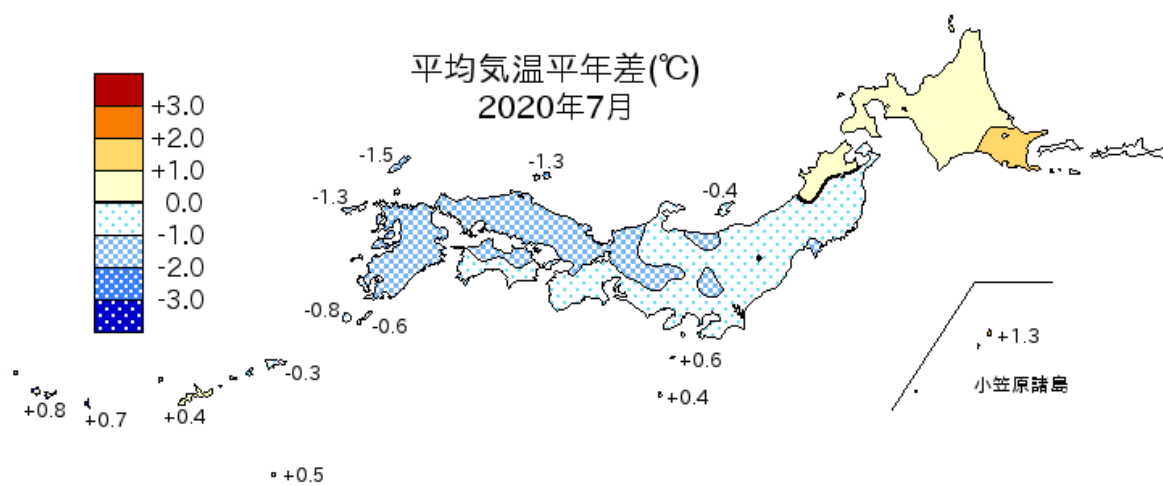
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2020年7月）



3 旬別の天候経過

上旬：日本の南海上で太平洋高気圧の勢力が強く、梅雨前線は東・西日本付近に停滞しやすかった。日本付近で偏西風が蛇行して黄海付近が気圧の谷となり、太平洋高気圧の縁辺を回る湿った空気と中国大陸から梅雨前線に沿って西から流れ込む湿った空気が日本付近で合流したため、梅雨前線の活動が非常に活発となり、東・西日本を中心に各地で長期間にわたって大雨となった。4日は熊本県・鹿児島県、6日は福岡県・佐賀県・長崎県、8日には岐阜県・長野県で大雨特別警報が発表されるなど、河川の氾濫や土砂災害などの甚大な被害が発生した。旬降水量は北日本日本海側と東・西日本でかなり多く、旬間日照時間は東日本と西日本太平洋側でかなり少なかった。東日本日本海側の旬間日照時間は平年比25%でかなり少なく、7月上旬として1961年の統計開始以来第1位の寡照となった。旬平均気温は、低気圧に向かって暖かい空気が流れ込みやすかった北日本と、太平洋高気圧の縁辺を回る暖かい空気が流れ込みやすかった沖縄・奄美で高かったが、曇りや雨の日が多かった西日本では低かった。沖縄・奄美では、期間の前半は暖かく湿った空気が流れ込みやすく曇りや雨の日が多かったが、期間の後半は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

旬平均気温は、北日本と沖縄・奄美で高かった。一方、西日本で低かった。東日本では平年並だった。

旬降水量は、北日本日本海側と東・西日本でかなり多く、北日本太平洋側と沖縄・奄美が多かった。

旬間日照時間は、東日本と西日本太平洋側でかなり少なく、西日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。北日本では平年並だった。

中旬：日本の南海上で太平洋高気圧の勢力が強く、梅雨前線は東・西日本付近に停滞しやすかった。梅雨前線上を進む低気圧の影響で、東・西日本では大雨となった所があった。曇りや雨の日が多かったため日射が少なく、北からの冷たい空気の影響を受ける日もあったため、旬平均気温は西日本でかなり低く、東日本で低かった。北日本日本海側では高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったため旬間日照時間はかなり多かったが、北日本太平洋側では期間の後半を中心に東からの湿った気流の影響を受けやすかったため曇りや雨の日が多く、旬間日照時間は少なかった。沖縄・奄美では、期間のはじめは太平洋高気圧が張り出して晴れた日があったが、期間の後半は前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多かった。なお、20日ごろには奄美地方で梅雨明けしたとみられる（速報値）。

旬平均気温は、西日本でかなり低く、東日本で低かった。一方、沖縄・奄美で高かった。北日本では平年並だった。

旬降水量は、東日本と沖縄・奄美が多かった。北・西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側でかなり多かった。一方、北・東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では少なかった。東日本日本海側では平年並だった。

下旬：太平洋高気圧の本州付近への張り出しが弱く、梅雨前線は本州付近に停滞しやすかったため、北・東・西日本では曇りや雨の日が多くなった。梅雨前線の活動が活発となった28日には、山形県を中心に大雨となり、河川の氾濫などの被害が発生した。旬降水量は東・西日本でかなり多く、旬間日照時間は東日本と西日本日本海側でかなり少なかった。東日本太平洋側の降水量は平年比263%で、7月下旬として1961年の統計開始以来第1位の多雨となった。東日本太平洋側の旬間日照時間は平年比32%で、7月下旬として1961年の統計開始以来第1位の寡照となった。旬平均気温は、曇りや雨の日が多かったため日射が少なく、北からの冷たい空気の

影響を受ける日もあった北・東・西日本で低かった一方、太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあった沖縄・奄美では高かった。期間の終わりには、太平洋高気圧が張り出したため西日本を中心に晴れの日となり、28日ごろには九州南部で、30日ごろには九州北部地方、四国地方、中国地方で、31日ごろには近畿地方で梅雨明けしたとみられる（速報値）。

旬平均気温は、北・東・西日本で低かった。一方、沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、東・西日本でかなり多く、北日本で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

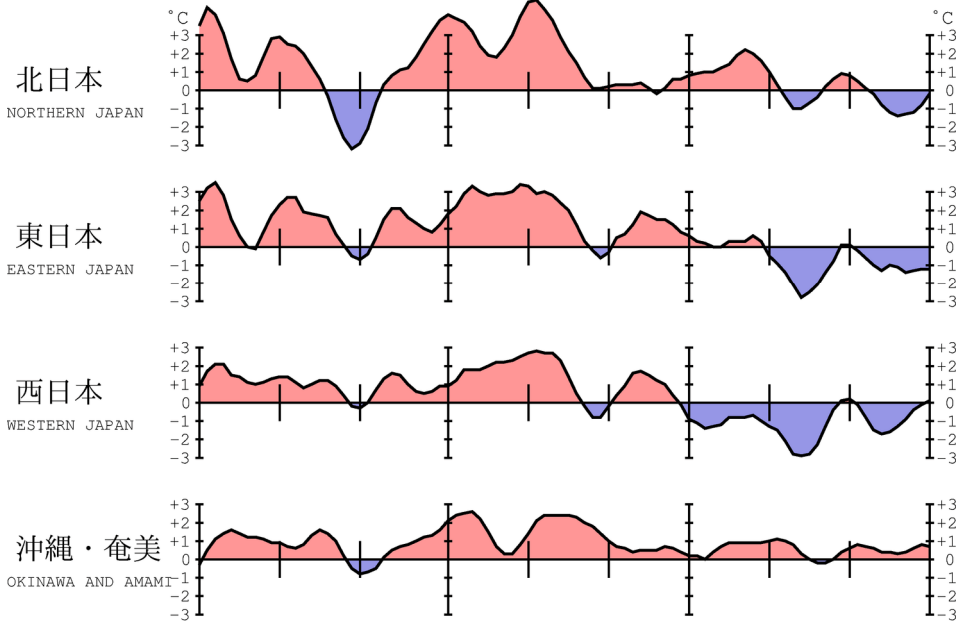
旬間日照時間は、東日本と西日本日本海側でかなり少なく、北・西日本太平洋側で少なかった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

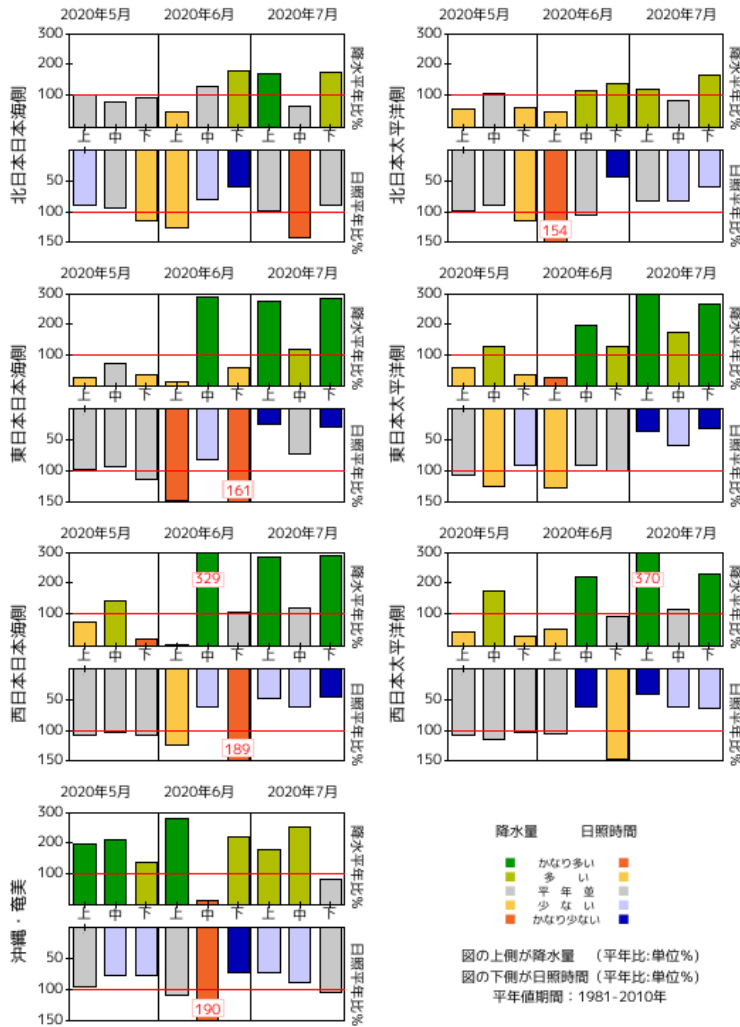
5月 6月 7月

2020年

上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬

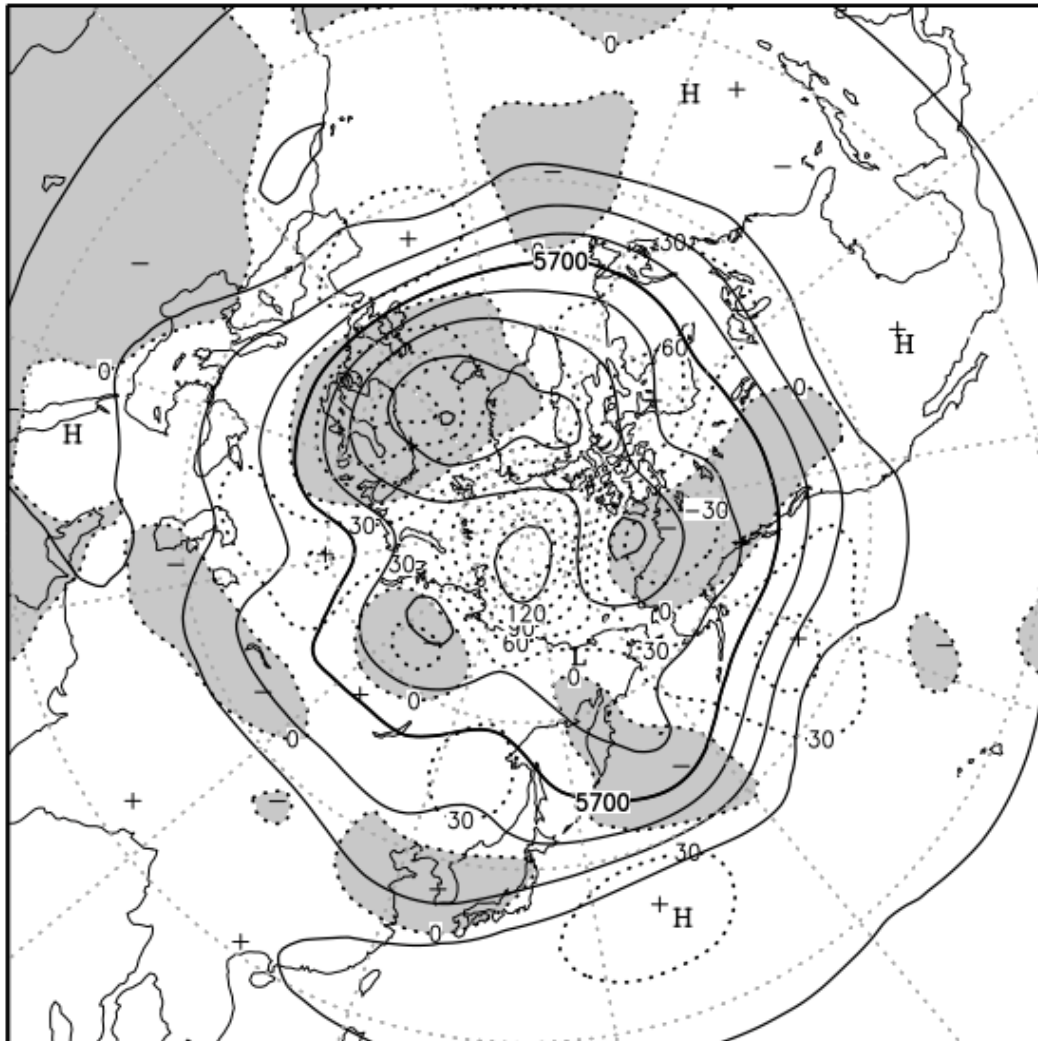


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本の東海上から南海上にかけて平年より高度が高く、亜熱帯高気圧の勢力が強かった一方、朝鮮半島付近には気圧の谷があって、本州付近は西谷の場となっていた。梅雨前線は本州付近に停滞しやすく、南西から湿った空気が流れ込みやすかったため、しばしばその活動が活発となった。



2020年7月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2020年7月

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	21.2	(+0.7)	+	56.5	(70)	○	5	200.0	(121)	+
稚内	17.7	(+0.9)	+	68.5	(76)	○	6	194.4	(132)	+
北見枝幸	17.1	(+1.0)	○	135.5	(123)	+	7	155.6	(122)	+
旭川	21.1	(+0.9)	+	49.0	(45)	-	6	201.0	(124)	+
留萌	20.1	(+0.9)	+	20.0	(21)	-*	4	265.5	(157)	+*
羽幌	19.9	(+0.7)	+	52.0	(46)	-	4	272.2	(159)	+*
岩見沢	20.3	(+0.6)	○	52.5	(51)	-	7	195.9	(127)	+
倶知安	19.7	(+0.5)	○	68.5	(71)	○	7	204.7	(139)	+*
小樽	20.4	(+0.6)	+	61.0	(77)	○	5	203.8	(124)	+
寿都	19.6	(+0.7)	+	77.0	(87)	○	6	203.3	(130)	+
網走	18.1	(+1.0)	○	45.0	(51)	-	8	190.0	(113)	○
紋別	17.5	(+0.9)	○	61.5	(62)	-	9	173.4	(118)	+
雄武	16.8	(+0.8)	○	82.0	(76)	○	6	151.4	(113)	+
釧路	16.5	(+1.2)	+	36.0	(28)	-*	6	88.0	(82)	-
根室	15.2	(+1.0)	+	51.0	(42)	-	5	98.7	(88)	○
帯広	19.0	(+0.7)	+	42.0	(39)	-	7	115.9	(99)	○
広尾	16.5	(+0.6)	○	59.5	(34)	-	9	84.9	(81)	-
室蘭	18.4	(+0.5)	○	96.0	(58)	-	14	132.8	(104)	○
苫小牧	18.6	(+1.0)	+	90.0	(54)	-	10	109.4	(111)	○
浦河	17.9	(+0.7)	+	124.0	(85)	○	12	99.8	(91)	○
函館	20.1	(+0.4)	○	115.5	(89)	○	7	124.7	(92)	○
江差	20.7	(+0.6)	○	165.5	(127)	+	7	189.7	(134)	+
青森	21.2	(+0.1)	○	200.0	(171)	+	11	167.3	(105)	○
深浦	21.4	(+0.1)	○	188.5	(125)	+	15	159.7	(102)	○
むつ	19.4	(-0.1)	○	138.5	(91)	○	10	88.9	(67)	-*
八戸	19.8	(-0.3)	○	243.5	(179)	+	18	110.5	(74)	-
秋田	23.0	(+0.1)	○	337.0	(179)	+*	19	104.7	(70)	-
盛岡	21.5	(-0.3)	○	467.0	(252)	+*	22	54.3	(42)	-*
大船渡	20.5	(-0.5)	-	314.0	(154)	+	22	58.1	(44)	-*
宮古	19.1	(-0.7)	-	366.5	(231)	+*	21	74.5	(56)	-
仙台	21.3	(-0.9)	-	397.5	(222)	+*	24	49.5	(41)	-*
石巻	20.3	(-1.1)	-	253.0	(171)	+*	20	57.1	(41)	-*
山形	22.8	(-0.5)	-	483.5	(308)	+*	22	71.9	(50)	-*
新庄	22.2	(-0.2)	-	525.0	(266)	+*	22	58.6	(44)	-*
酒田	23.1	(-0.2)	○	432.0	(207)	+*	20	82.5	(50)	-*
福島	22.8	(-0.8)	-	421.5	(263)	+*	22	58.2	(47)	-*
若松	23.2	(-0.3)	○	483.0	(275)	+*	20	68.0	(43)	-*
白河	21.6	(-0.6)	-	339.0	(157)	+	25	43.8	(36)	-*
小名浜	21.1	(-0.9)	-	255.5	(170)	+	21	33.5	(23)	-*
水戸	22.9	(-0.6)	-	228.5	(171)	+*	24	36.9	(26)	-*
館野(つくば)	23.4	(-0.5)	-	233.5	(184)	+*	25	47.0	(34)	-*
宇都宮	23.3	(-0.9)	-	237.5	(115)	+	21	38.6	(34)	-*
日光	17.5	(-0.2)	-	263.0	(95)	○	26	44.2	(41)	-*
前橋	24.0	(-1.1)	-	267.0	(135)	+	24	52.3	(38)	-*

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
熊谷	24.1	(-1.2) -	226.5	(140) +	22	46.6	(34) -*
秩父	23.0	(-1.0) -	311.0	(186) +*	25	43.3	(34) -*
東京	24.3	(-0.7) -	270.5	(176) +	20	47.7	(33) -*
大島	24.5	(+0.4) +	623.0	(253) +*	18	59.7	(42) -*
三宅島	25.6	(+0.6) +	746.0	(359) +*	21	77.4	(44) -*
八丈島	25.3	(+0.4) ○	462.5	(206) +	17	68.8	(58) -*
父島	28.8	(+1.3) +*	68.0	(84) ○	8	266.7	(107) +
千葉	24.7	(-0.3) -	394.0	(322) +*	18	61.4	(40) -*
銚子	22.2	(-0.7) -	316.5	(266) +*	20)	63.3	(38) -*
館山	24.7	(-0.1) ○	438.0	(252) +*	21	75.8	(44) -*
勝浦	22.7	(-0.8) -	380.5	(233) +*	18	57.5	(37) -*
横浜	24.4	(-0.6) -	378.5	(224) +*	20	61.2	(38) -*
長野	22.9	(-0.9) -	317.0	(236) +*	21	67.3	(40) -*
松本	22.9	(-0.7) -	289.0	(209) +*	23	73.7	(43) -*
諏訪	21.5	(-1.2) -	484.5	(253) +*	26	69.8	(42) -*
軽井沢	18.7	(-0.8) -	397.5	(210) +*	24	54.4)	(41) -*
飯田	22.8	(-1.1) -	734.0	(340) +*	26	64.4	(38) -*
甲府	24.6	(-0.9) -	470.0	(354) +*	24	71.0	(43) -*
河口湖	21.0	(-0.3) -	526.0	(323) +*	26	70.6	(49) -*
静岡	25.2	(-0.5) -	818.0	(295) +*	22	56.1	(36) -*
浜松	25.1	(-0.7) -	705.5	(371) +*	21	75.8	(42) -*
御前崎	24.4	(-0.4) ○	588.5	(279) +*	20	82.1	(44) -*
三島	25.1	(-0.5) -	817.5	(385) +*	21	50.5	(35) -*
石廊崎	24.0	(-0.2) ○	686.0)	(368) +*	17)	55.1	(33) -*
網代	24.2	(-0.6) -	564.5	(236) +*	23	62.6	(41) -*
名古屋	25.4	(-1.0) -	405.5	(199) +*	21	78.2	(48) -*
伊良湖	25.1	(-0.5) -	502.5	(344) +*	22	91.2	(47) -*
岐阜	25.4	(-1.1) -	574.0	(219) +*	21	84.4	(51) -*
高山	22.1	(-0.9) -	838.5	(363) +*	24	65.7	(45) -*
津	25.2	(-1.1) -	318.0	(176) +	21	86.1	(46) -*
上野	24.6	(-0.7) -	408.0	(214) +*	22	68.7	(45) -*
尾鷲	25.0	(-0.4) -	767.0	(193) +	20	83.3	(54) -
四日市	24.4	(-0.7) -	394.5	(186) +	22	77.3	(49) -*
新湊	23.6	(-0.7) -	649.5	(338) +*	22	75.3	(47) -*
相川	23.2	(-0.4) -	474.5	(275) +*	21	78.5	(48) -*
高田	23.5	(-1.1) -	333.0	(158) +	25	30.5	(20) -*
富山	23.9	(-1.0) -	382.0	(159) +	22	51.5	(35) -*
伏木	23.6	(-1.0) -	369.0	(158) +	21	63.0	(41) -*
金沢	24.3	(-1.0) -	445.0	(192) +	26	69.5	(44) -*
輪島	23.4	(-0.5) -	376.0	(186) +	25	70.5	(45) -*

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	24.5	(-1.1) -	395.5	(169) +	23	62.2	(41) -*
	敦賀	24.6	(-1.2) -	418.5	(214) +*	24	55.0
彦根	24.6	(-1.0) -	405.0	(186) +*	19	80.1	(48) -*
京都	25.7	(-1.1) -	552.0	(250) +*	21	63.6	(45) -*
	舞鶴	24.3	(-1.2) -	312.0	(173) +*	22	62.2
大阪	26.0	(-1.4) -	413.0	(263) +*	22	95.2	(52) -*
神戸	25.7	(-1.1) -	586.0	(385) +*	18	92.8	(48) -*
	豊岡	24.3	(-1.2) -	319.5	(177) +*	21	53.6
姫路	24.9	(-1.1) -	318.0	(190) +*	16	87.0	(50) -*
洲本	25.3	(0.0) ○	521.0	(373) +*	17	93.6	(47) -*
奈良	25.3	(-0.5) -	403.5	(244) +*	20	72.3	(44) -*
和歌山	26.2	(-0.8) -	438.5	(303) +*	16	100.4	(48) -*
	潮岬	24.5	(-0.9) -	519.5	(179) +	19	93.9
岡山	25.2	(-2.0) -*	308.5	(192) +*	18	90.0	(52) -*
	津山	23.8	(-1.2) -	390.5	(158) +*	21	78.8
広島	25.2	(-1.9) -*	768.5	(297) +*	20	84.2	(47) -*
	呉	24.9	(-1.3) -	485.0	(213) +*	20	99.5
福山	24.8	(-1.4) -	371.5	(210) +*	17	97.2	(49) -*
松江	24.0	(-1.3) -	401.5	(159) +	22	72.4	(43) -*
	西郷	22.9	(-1.3) -	334.0	(152) +	19	89.2
浜田	23.8	(-1.4) -	486.5	(176) +	23	84.3	(48) -*
鳥取	24.6	(-1.1) -	272.5	(136) +	23	63.6	(39) -*
	米子	24.5	(-1.1) -	362.0	(151) +	20	80.9
境	24.2	(-1.3) -	400.0	(172) +	22	86.3	(49) -*
徳島	25.7	(-0.9) -	308.5	(207) +*	17	101.8	(52) -*
高松	25.8	(-1.2) -	284.0	(197) +*	15	99.3	(51) -*
	度津	25.3	(-1.2) -	291.0	(203) +*	16	102.6
松山	25.6	(-1.3) -	551.5	(288) +*	18	108.1	(56) -*
	宇和島	25.7	(-0.8) -	451.0	(190) +	15	137.3
高知	25.8	(-0.9) -	951.5	(290) +*	18	120.3	(68) -*
	宿毛	25.4	(-0.8) -	520.5	(208) +*	18	136.1
清水	25.2	(-1.2) -*	434.0	(205) +*	16	132.5	(64) -*
室戸岬	23.9	(-0.9) -*	522.0	(204) +*	18	101.4	(54) -*
山口	24.5	(-1.5) -*	665.5	(206) +*	20	76.7	(49) -*
	下関	24.7	(-1.6) -	601.0	(209) +*	22	99.3
萩	24.2	(-1.7) -	404.5	(153) +	22	84.0	(50) -*
福岡	25.5	(-1.7) -	740.0	(266) +*	20	86.5	(50) -*
	塚	24.7	(-1.7) -*	663.0	(200) +*	22	75.5

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	25.1	(-1.4)	-*	631.0	(250)	+*	16	111.8 (61) -*
日田	24.9	(-1.7)	-*	1034.5	(310)	+*	20	71.8 (44) -*
長崎	25.5	(-1.3)	-*	862.5	(274)	+*	19	108.9 (61) -*
厳原	23.6	(-1.5)	-	1014.0	(276)	+*	20	65.9 (49) -*
平戸	24.0	(-0.9)	-	1008.5	(278)	+*	22	79.8 (52) -*
佐世保	25.4	(-1.2)	-	836.5	(241)	+*	19	88.3 (52) -*
雲仙岳	21.3	(-1.1)	-*	1362.0	(257)	+*	20	50.5 (46) -*
福江	24.8	(-1.3)	-	647.0	(206)	+*	23	89.7 (56) -*
佐賀	25.5	(-1.3)	-*	1086.0	(321)	+*	24	74.8 (44) -*
熊本	25.8	(-1.5)	-*	847.5	(211)	+*	18	108.5 (59) -*
人吉	24.8	(-1.1)	-*	1102.5	(234)	+*	20	105.8 (61) -*
牛深	25.6	(-1.3)	-*	1342.0	(433)	+*	17	119.0 (61) -*
宮崎	26.1	(-1.2)	-	647.0	(209)	+*	19	139.8 (68) -*
延岡	24.8	(-1.3)	-*	452.0	(171)	+	17	140.8 (73) -
都城	25.5	(-1.0)	-	959.5	(258)	+*	22	116.0 (66) -*
油津	25.8	(-1.4)	-*	695.0	(259)	+*	15	129.3 (65) -*
鹿児島	26.8	(-1.3)	-*	713.0	(224)	+*	21	123.8 (65) -*
阿久根	25.4	(-1.0)	-	968.0	(295)	+*	20	143.0 (69) -*
枕崎	26.0	(-0.9)	-	634.0	(232)	+*	16	138.1 (66) -*
屋久島	26.1	(-0.8)	-	732.5	(235)	+*	20	121.8 (55) -*
種子島	26.8	(-0.6)	-	697.0	(320)	+*	16	149.4 (65) -*
名瀬	28.4	(-0.3)	-	328.0	(162)	+	19	150.2 (72) -*
沖永良部	28.3	(-0.1)	○	184.0	(156)	+	10	215.5 (78) -*
那覇	29.3	(+0.4)	+	281.0	(199)	+	14	214.9 (90) -
名護	29.0	(+0.2)	○	195.5	(129)	+	14	203.3 (83) -
久米島	29.4	(+0.6)	+	282.5	(237)	+	14	216.3 (85) -
宮古島	29.4	(+0.7)	+	130.5	(100)	○	14	225.4 (91) -
石垣島	30.3	(+0.8)	+*	203.0	(156)	+	9	274.9 (104) ○
西表島	29.6	(+0.7)	+	138.0	(97)	○	13	247.1 (98) ○
与那国島	30.1	(+1.3)	+*	77.0	(56)	○	9	252.8 (98) ○
南大東島	29.0	(+0.5)	+	172.5	(171)	+	13	284.3 (102) ○

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

3. 値の横に「) や]」がある場合は、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができる。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2020年7月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温の高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	与那国島	30.1	+1.3	29.7 (2016)	1957	28.8
	父島	28.8 =	+1.3	28.8 (1991)	1969	27.5
3	西表島	29.6	+0.7	29.7 (2016)	1954	28.9

月平均気温の低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量の多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	若松	483.0	275	423.1 (1956)	1954	175.8
	盛岡	467.0	252	461.0 (2013)	1924	185.5
	山形	483.5	308	386.0 (2013)	1889	157.0
	福島	421.5	263	350.8 (1941)	1889	160.4
	新潟	649.5	338	511.8 (1958)	1881	192.1
	高山	838.5	363	585.4 (1953)	1899	230.9
	飯田	734.0	340	611.3 (1903)	1898	216.0
	甲府	470.0	354	407.9 (1941)	1895	132.6
	静岡	818.0	295	789.0 (1974)	1940	277.6
	三宅島	746.0	359	647.0 (2019)	1942	207.6
	千葉	394.0	322	342.0 (1993)	1966	122.5
	広島	768.5	297	645.5 (1993)	1879	258.6
	佐賀	1086.0	321	896.6 (1931)	1891	338.5
	日田	1034.5	310	1014.5 (2012)	1943	333.4
	種子島	697.0	320	593.5 (2002)	1948	217.6
	牛深	1342.0	433	818.3 (1954)	1949	309.7
	高知	951.5	290	875.0 (1993)	1886	328.3
2	酒田	432.0	207	785.5 (2013)	1937	209.0
	仙台	397.5	222	444.5 (1980)	1927	179.4
	長野	317.0	236	323.8 (1897)	1889	134.4
	松本	289.0	209	366.5 (2006)	1898	138.4
	諏訪	484.5	253	506.5 (2006)	1945	191.4
	河口湖	526.0	323	644.6 (1941)	1933	162.7
	伊良湖	502.5	344	691.1 (1962)	1947	146.1
	浜松	705.5	371	710.5 (1941)	1883	190.0
	三島	817.5	385	821.2 (1941)	1930	212.5
	石廊崎	686.0	368	900.0 (1941)	1939	186.2
	網代	564.5	236	1008.3 (1941)	1937	239.0
	館山	438.0	252	461.5 (1993)	1968	173.6
	京都	552.0	250	626.9 (1903)	1881	220.4

	神戸	586.0	385	628.0 (1903)	1897	152.1
	洲本	521.0	373	560.5 (1952)	1919	139.8
	奈良	403.5	244	408.5 (1968)	1953	165.1
	巖原	1014.0	276	1152.0 (1891)	1887	367.4
	平戸	1008.5	278	1028.1 (1957)	1940	362.3
	福岡	740.0	266	886.0 (1980)	1890	277.9
	佐世保	836.5	241	1154.9 (1957)	1947	347.6
	雲仙岳	1362.0	257	1579.5 (1982)	1924	529.2
	阿久根	968.0	295	1133.0 (2006)	1939	328.0
	松山	551.5	288	648.3 (1943)	1890	191.6
3	新庄	525.0	266	577.0 (2013)	1958	197.1
	宮古	366.5	231	408.6 (1911)	1883	159.0
	相川	474.5	275	499.0 (2013)	1911	172.3
	軽井沢	397.5	210	410.2 (1941)	1925	189.4
	上野	408.0	214	496.5 (1974)	1937	190.5
	御前崎	588.5	279	887.6 (1941)	1932	211.2
	大島	623.0	253	1143.0 (1941)	1939	246.5
	長崎	862.5	274	1178.5 (1982)	1878	314.4
	人吉	1102.5	234	1182.0 (2006)	1943	471.4
	都城	959.5	258	1222.0 (1993)	1942	371.6
	油津	695.0	259	981.0 (1993)	1949	268.1
	福江	647.0	206	872.5 (1987)	1962	314.2

月降水量の少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	留萌	20.0	21	17.0 (1974)	1943	97.1

月間日照時間の多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	留萌	265.5	157	258.1 (1993)	1943	169.5
3	羽幌	272.2	159	274.4 (1993)	1921	171.7

月間日照時間の少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	若松	68.0	43	86.5 (2006)	1954	159.9
	盛岡	54.3	42	64.1 (2006)	1924	128.5
	石巻	57.1	41	59.7 (1941)	1899	138.0
	小名浜	33.5	23	47.9 (1910)	1910	147.9
	相川	78.5	48	81.3 (2006)	1911	164.2
	伏木	63.0	41	69.1 (1988)	1893	153.1
	富山	51.5	35	64.3 (1988)	1939	147.1

	長野	67.3	40	80.9 (1974)	1890	168.8
	高田	30.5	20	65.2 (2009)	1922	153.8
	高山	65.7	45	73.5 (1974)	1902	146.4
	松本	73.7	43	91.8 (1902)	1899	171.3
	諏訪	69.8	42	87.5 (1957)	1945	165.9
	熊谷	46.6	34	50.6 (1993)	1899	136.9
	水戸	36.9	26	51.6 (1993)	1899	140.9
	名古屋	78.2	48	83.4 (1974)	1890	164.3
	飯田	64.4	38	84.9 (1903)	1899	168.4
	甲府	71.0	43	80.3 (1974)	1900	164.1
	秩父	43.3	34	52.1 (1993)	1926	126.0
	上野	68.7	45	76.7 (2003)	1937	152.7
	津	86.1	46	96.2 (1993)	1892	188.8
	浜松	75.8	42	90.9 (2003)	1893	179.3
	御前崎	82.1	44	97.6 (2003)	1932	185.3
	静岡	56.1	36	63.8 (2003)	1940	154.2
	三島	50.5	35	62.5 (1968)	1930	144.2
	東京	47.7	33	48.2 (2003)	1891	146.4
	石廊崎	55.1	33	82.2 (2009)	1939	169.4
	勝浦	57.5	37	68.8 (2009)	1913	155.5
	大島	59.7	42	65.0 (1954)	1939	142.6
	三宅島	77.4 =	44	77.4 (1988)	1942	177.4
	四日市	77.3	49	92.8 (1988)	1966	158.9
	日光	44.2	41	44.8 (2019)	1944	108.3
	鳥取	63.6	39	71.3 (2003)	1943	163.0
	豊岡	53.6	36	61.5 (1941)	1918	148.1
	京都	63.6	45	72.5 (2003)	1890	142.3
	彦根	80.1	48	81.9 (1993)	1895	167.6
	福山	97.2	49	110.5 (2009)	1942	197.7
	岡山	90.0	52	99.9 (1993)	1891	171.9
	姫路	87.0	50	91.6 (2009)	1948	172.9
	大阪	95.2	52	100.9 (1993)	1890	182.1
	洲本	93.6	47	93.8 (1931)	1919	200.2
	和歌山	100.4	48	105.1 (1895)	1890	207.4
	潮岬	93.9	45	99.1 (1993)	1913	207.4
	山口	76.7	49	81.5 (1980)	1966	157.7
	多度津	102.6	50	111.4 (1957)	1893	206.1
	高松	99.3	51	100.8 (1957)	1942	195.0
	徳島	101.8	52	101.9 (1957)	1893	195.2
2	大船渡	58.1	44	55.1 (2006)	1964	132.7
	新庄	58.6	44	58.1 (2006)	1958	134.1
	酒田	82.5	50	72.4 (2006)	1937	164.0
	山形	71.9	50	69.5 (1957)	1895	143.7
	白河	43.8	36	43.0 (1988)	1940	121.9
	新潟	75.3	47	50.4 (1903)	1892	160.1
	金沢	69.5	44	67.8 (1988)	1891	158.9
	宇都宮	38.6	34	37.1 (2003)	1897	114.1
	福井	62.2	41	51.7 (2003)	1898	149.9
	敦賀	55.0	38	46.5 (2003)	1914	146.5
	岐阜	84.4	51	83.6 (2009)	1890	167.0
	河口湖	70.6	49	59.1 (2003)	1933	143.2
	館野	47.0	34	45.9 (1988)	1921	139.5
	銚子	63.3	38	60.4 (1901)	1899	165.0
	伊良湖	91.2	47	86.3 (1962)	1947	192.6
	網代	62.6	41	58.2 (2003)	1937	151.6
	横浜	61.2	38	52.4 (2003)	1905	162.9
	館山	75.8	44	70.6 (1988)	1968	170.8
	千葉	61.4	40	57.4 (2003)	1966	153.0

	津山	78.8	54	73.8	(2009)	1943	146.1
	広島	84.2	47	74.6	(1891)	1891	179.5
	呉	99.5	54	94.8	(1980)	1923	184.8
	神戸	92.8	48	92.5	(1931)	1897	194.1
	奈良	72.3	44	61.7	(1957)	1953	162.7
	飯塚	75.5	46	63.7	(1954)	1936	165.3
	室戸岬	101.4	54	96.9	(1931)	1920	186.2

3	仙台	49.5	41	31.9	(1988)	1927	119.5
	前橋	52.3	38	46.4	(1974)	1897	139.0
	松江	72.4	43	56.1	(2003)	1940	166.7
	舞鶴	62.2	42	55.3	(2009)	1947	148.0
	萩	84.0	50	63.9	(1974)	1949	168.4
	浜田	84.3	48	60.1	(1974)	1898	177.4
	日田	71.8	44	52.8	(1957)	1943	164.6
	福江	89.7	56	69.7	(1974)	1962	160.3

(注) 値の横に]がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用い
なかつた値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計
値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている
資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの
「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfest/>

